

麻績村教育大綱

～ 学び 育み 生涯を豊かに生きる ～

平成30年3月

麻 績 村

I 大綱の基本理念

麻績村に暮らすすべての住民が豊かな生涯を送るため、「一貫性と連携強化」を重点とし、乳幼児期から支援・保育・教育が途切れることなく、一貫した支援と体制の強化を図ります。

また、全ての住民が生涯にわたり心の豊かさを求めて学び続けるような環境の充実に努めます。

II 大綱の期間

この大綱の対象となる期間は、第6次麻績村振興計画 後期基本計画 の期間に合わせ、平成30年度から34年度までの5年間とします。

III 大綱の見直し

教育を取り巻く環境の変化などを踏まえ、第6次麻績村振興計画との整合性を図りながら、適宜、見直しを行います。

IV 大綱の基本目標

『 学び 育み 生涯を豊かに生きる 』

子どもたちが心豊かに育ち、家庭、学校、地域がひとつになって、子どもを育てるためのよりよい環境づくりに努めます。

また、住民誰もが自己目標の実現ができるよう、学習環境の整備を行い、一人ひとりが生涯輝くことのできる教育を推進します。

V 大綱の基本方針

子育て支援の充実

○郷土を愛し「ふるさと麻績村」への誇りを胸に、広い視野で自己実現を目指す、心豊かでたくましい子どもたちの成育に努めます。

○子育てに対する不安や悩みの軽減に向けた相談体制の確立を図ります。

○発達障がいなど、個別の支援を必要とする子どもたちに専門職との連携を深め、適切な支援体制の確立を図ります。

○子育て家庭への経済的な支援の一層の充実を図ります。

学校教育の充実

○子どもたちが明るく伸び伸びと学習できる教育環境の充実と、一人ひとりの「個」の良さを伸ばし、志を育てる教育の継続を図ります。

○支援や教育が途切れることのないよう「一貫教育」を推進し、保育園と小中学校が同じ教育観を共有します。

○学校・家庭・地域の連携を一層密にし、子どもたちの学力・体力・道徳性の向上を図り、自ら考え自ら行う力を養えるよう支援します。

○教育的支援を必要とする子どもたちへの取組として、インクルーシブ教育の推進なども踏まえ、個々のニーズに応じた支援体制の充実に努めます。

生涯学習の推進

○全ての住民が、生涯にわたり自主的・自発的に心の豊かさを求めて学び続けるような環境を整えます。

○「麻績村地域交流センター」や「おみ図書館」などの基幹施設を中心に、多様化するニーズに対応する、より豊富なメニューや情報の提供に努めます。

○生活に豊かな潤いをもたらす、芸術・文化活動にふれる機会の提供に努めます。

生涯スポーツの振興

○生活環境の変化による運動不足や生活習慣病などが広がる中、すべての人が生涯にわたり健康でスポーツを楽しむ環境整備に努めます。

○夢や感動・勇気を与える競技スポーツの普及のために、裾野を広げるような支援を行うとともに指導者の育成確保に努めます。

青少年健全育成・キャリア教育の推進

○青少年をとりまく環境が大きく変化する中、家庭とともに地域や各機関と連携して村ぐるみで青少年の健全育成活動を推進します。

○社会情勢のグローバル化に伴い、早期から職業意識や就業意欲の醸成を図れるようなキャリア教育の推進に努め、ふるさと教育を根底とした国際教育の充実を図り、幼児期から小学校、中学校と体系的にキャリア教育を支える仕組みを整えていきます。

文化財・地域文化の継承

○地域に残る文化遺産や遺構、伝統的な地域文化、行事などを専門機関と協力して、適切に保存・維持管理をするとともに、次代を担う人材育成に努めます。

○魅力的な地域資源・素材を関係機関と連携して情報を発信します。

VI 策定の経過

平成28年3月	麻績村教育大綱 策定
平成30年3月	第1回 改訂